

バスドライバーインタビュー（ドライバーTさん）



Tさん（入社5年）

所属：日立自動車交通株式会社 本社営業所（東京都足立区）

★ 都内の8行政区を走るコミュニティバスを中心に、貸切バス、観光バス、福祉タクシーまで、多種多様なモードを有した会社です。時短勤務制度や育児・介護支援制度等の福利厚生面が整備されており、自分のライフスタイルに沿った働き方が可能です。また、添乗員を含めて女性の従業員が多いため、本社には女性専用のパウダールームが整備されています。

バスドライバーになったきっかけ

★ もともと運転や人と接することが好きだったので、バスドライバーになる前にタクシードライバーや、福祉デイサービスの送迎といった仕事を行っていました。現在の会社へ入社した際も、最初は福祉タクシードライバーとしての採用でしたが、より大型の車両を運転したいという思いが強く、社内異動でバスドライバーへ配置換えとなりました。

社内異動の経緯など

★ 採用当時からバスを運転したいということは、内勤の方へ伝えていました。ただ、入社当時は大型二種免許を所有していなかったため、福祉タクシードライバーとして働きながら、会社の支援を受けて、教習所にて大型二種免許を取得しました。晴れて願いが叶い、現在はコミュニティバスの運転を任されてから2ヶ月が経過しようとしているところです。



バスドライバーインタビュー（ドライバーTさん）

バスドライバーになってみての印象や職場の雰囲気は？

- ★ もともと大型車両を乗りこなすバスドライバーについて格好いいという印象を抱いており、ドライバーとなってからも、変わりがありません。また、現在は地域福祉バス（コミュニティバス）の運転をしており、お年寄りの方等から感謝のお言葉をいただいた時は、やってよかったと思えました。

勤務時間や休暇などの待遇面について

- ★ コミュニティバスなのでダイヤが決まっており、朝ダイヤと夜ダイヤを1ヶ月ごとのシフトで運行しております。従業員間の距離が近い会社なので、有給休暇は取得しやすいと思います。

普段、仕事で心がけていることは？

- ★ 福祉バスという性質上、お年寄りやお怪我をされているお客様のご利用が多いですが、全てのお客様に気持ちよく乗っていただくように心がけています。運行ルート上は狭い道も多いですが、不安を与えないように気をつけて運転しています。

仕事でのやりがいや嬉しかったことは？

- ★ お客様から「バスが出来て助かる」というお言葉や、「私も女性なので、女性の運転者だと安心する」というお言葉をいただく機会が多く、仕事をするうえでの励みとなっています。また、心がけていることにも関連しますが、狭い道等、テクニックを必要とするルートを上手に運転できた時は、ドライバーとして喜びを感じます。



バスドライバーインタビュー（ドライバーTさん）

仕事で困ったことや苦勞したことは

- ★ 今までは普通車を運転していたので、乗合バスの操作や構造に慣れることに苦勞しております。未だ経験はありませんが、降雪時にはタイヤチェーンを巻く作業に迫られる場合があるため、早く慣れるように努力したいと思います。

今後の目標や、自分が目指す将来像について

- ★ まだ1人で乗務を任されるようになってから2ヶ月目なので、当面は現在の業務である地域福祉バスのドライバーとして習熟度を高めることが目標です。現在の業務を自分で納得出来るレベルまで高めた後は、機会があれば観光バスのドライバー等キャリアアップを図っていきたいと思います。

バスドライバーを目指す方へメッセージ

- ★ バスドライバーは危険を伴う場面にも遭遇するため、ハイリスクな仕事ではありません。しかし、やっていて楽しい部分は必ず見つかると思います。まずは、大変な仕事というイメージだけでなく、楽しくやろうという気持ちを持つことが重要だと思います。あとは、人間関係や雰囲気等、職場環境が何よりも仕事を長続きさせるポイントです。楽しいという気持ちを持ち続けられる会社を見つけたうえで、ドライバーの夢を叶えていただければと思います。

